



キラキラ笑顔

合い言葉 「自分から進んで『笑顔』で行動する」

「みんなちがって みんないい！」

特別支援教育への理解を深めるために、全学級で特別支援学級担任が、「みんなちがって みんないい！」の授業を行っています。本校、3年目の取組になります。子供たちは、同級生なのに「なぜ、特別支援学級で勉強しているの?」「特別支援学級ってどんなクラス?」そんな疑問を持っていました。これは、保護者の皆様も同じではないでしょうか。お子さんに聞かれたときに、どのように答えられますか?

学習では、「犬が好きな人もいれば、猫が好きな人もいる」「絵を描くのが好きな人もいれば、あまり好きじゃない人もいる」。「みんなとすぐに仲良くなれる人もいれば、人見知りの人もいる」。「はい」と答えたのに、すぐ忘れていたり、みんなと同じはやさでするのが難しかったり、周りが気になって集中できなかつたりなど、いろいろな人がいます。学習課題や内容、方法等を工夫しながら一人一人の持っている力をより伸ばしやすくする場所が特別支援学級(「たんぼぼ」「ひまわり」)です。

「一人一人が違うのは当たり前。友だちのことをもっと知って、お互いを大切にしていこう」という学習を積み重ねています。

子供さんの質問に家庭でも、このように答えてもらおうと、正しい理解が進むと思っています。



6月 きずなを深める月間

6月は、毎年、人権について考える集会を行っています。今年は「クラス」について考えてもらいました。例えば「失敗したとき」「声が小さい友だちがいたとき」など、どんな行動や言葉かけがいいのか、挙手による全員参加型で行いました。また、選んだ理由を問うと、挙手して発表できる子供たちに学びの大切さと成長を感じました。



運営委員会からは、きずなを深めるための全校取組の発表がありました。「1年を通じたあいさつ運動」と思いやりの心を育てる「ふわふわの実」についてでした。



あいさつは、人と人をつなげる魔法の言葉です。朝の見守りの方々も、声をかけながら、この取組を一緒に行ってもらっています。PTAの交通指導の皆様も、児童の取組のご協力をお願いします。

あいさつ運動(1・6ねんせい)



とてもげんきのよいあいさつで、あかるいスタートができますね!

たくさんの優しい行動が、児童玄関前に貼られています。さらに、モニターで、「人権4コマ漫画ムービー」の視聴や学級での人権学習も実施します。このような取組を通して、緑ヶ丘小学校を笑顔いっぱいの学校にみんなですていきたいと思います。



第2回 学校運営協議会開催

6月9日（金）第2回学校運営協議会を開催しました。クラブ活動の様子を見学後、3部会に分かれ職員と「教育活動の充実に向け、地域の力を地域貢献活動や学習に生かせることはないだろうか」をテーマに協議をしてもらいました。次回は、9月に5・6年生からの地域貢献活動についての提案があります。よりよい学習になるよう検討をよろしくお願いします。

学校運営協議会 (6月9日)



防災教育！地震・引き渡し訓練実施 自分の命を守るために

4月に地震避難訓練、5月に保護者への引き渡し訓練を実施しました。

今年は、地震訓練では、「緊急地震速報」の活用と事後指導で、「登下校中や学校外での避難の仕方」「命を守るための行動」の動画を視聴させ、危険予測能力を高める取組を行いました。繰り返し、行うことで、

判断・行動できる子を育てたいと思います。2階の掲示板には、ハサードマップや防災グッズについて考える掲示を行い、災害に対する意識を高めるきっかけにしています。



三中校区「できるといいね」

取組結果

今年度も、三中校区（荒尾第三中、中央小、平井小、緑ヶ丘小、カンガルー保育園、荒尾中央保育園、第二四ツ山幼稚園、荒尾第一幼稚園、本井手みのり保育園、シオン園保育所）で共通取組実践を決め、家庭と連携して、園児・児童・生徒の育成を図ります。「早寝、早起き、朝ご飯」「メディア・コントロール」を行います。6月提出率は、98%（362人中354人）でした。

●「早寝、早起き、朝ご飯」ができた人は、80%。●「メディア・コントロール」ができた人は、65%。と昨年より「できた」が減っています。生活の乱れは、学習にも影響してきます。今年度の新たな取り組みとして、「自分でルールを決める」取組を計画しています。この取組は、中学校の「自立」への取組とつながります。夏休みが実践の場です。保護者の皆様のご協力と励ましの声かけをお願いします。

6月 できるといいね 緑ヶ丘小

